

2018年10月の天候（山形県）

目 次

- 1 天候経過
- 2 日々の気圧配置
- 3 気候統計値（山形・酒田・新庄・米沢）
- 4 気象経過図（山形・酒田・新庄・鶴岡・長井・米沢）
- 5 県内の気象分布図
- 6 極値・順位値更新表
- 7 その他

山形地方気象台

本資料に関する問い合わせ先
山形地方気象台
T E L 023-622-0632
F A X 023-633-0620

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

1 天候経過

【10月の特徴】

○上旬と下旬の大雨 ○上旬の高温

この期間、天気は周期的に変化した。上旬は台風第24号の影響で、下旬は前線や気圧の谷の影響で庄内や最上を中心に県内の広い範囲で大雨となった。6日は台風第25号から暖かい空気が流れ込んだことにより、新庄や酒田など県内18地点で10月の日最高気温の高いほうから第1位の記録を更新した。

月平均気温は高い。月降水量は庄内や最上では多い所があるほかは平年並から少ない。月間日照時間は多いから平年並。

上旬

天気は周期的に変化した。1日は台風第24号の影響により庄内や最上を中心に大雨となった。また、台風第25号の影響により6日は県内の広い範囲で高温となり、7日は庄内を中心に風が強まり強風害が発生した。

旬平均気温はかなり高い。旬降水量は平年並から少ない。旬間日照時間は庄内で平年並のほかは多いからかなり多い。

中旬

前線や気圧の谷の影響により曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われ晴れの日もあった。

旬平均気温は平年並。旬降水量は少なく、最上ではかなり少ない。旬間日照時間は少ないから平年並。

下旬

この期間、前半は高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、後半は前線や気圧の谷の影響により曇りや雨の日が多く、28日から31日にかけては庄内や最上を中心に県内の広い範囲で大雨となった。

旬平均気温は高いから平年並。旬降水量は多いから平年並で、庄内や最上ではかなり多い所があった。旬間日照時間は多いから平年並。

2 日々の気圧配置

- 1日：台風第24号が東北地方を通過し、日本の東で温帯低気圧に変わる。
- 2日：低気圧が北海道付近にあって東北東へ進む。
- 3日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 4日：引き続き本州付近は高気圧に覆われる。
- 5日：北日本は高気圧に覆われる。一方、台風第25号が東シナ海にあって北へ進む。
- 6日：台風第25号が日本海にあって北東へ進む。
- 7日：台風第25号から変わった低気圧が北海道にあって東へ進む。
- 8日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 9日：東北地方は気圧の谷となる。
- 10日：前線を伴った低気圧が日本海中部にあって北東へ進む。
- 11日：日本海北部にある低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 12日：上空に寒気を伴った気圧の谷が北日本を通過する。
- 13日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 14日：上空に寒気を伴った気圧の谷が北日本を通過する。
- 15日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 16日：サハリンにある低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 17日：東北地方は気圧の谷となる。
- 18日：北日本は高気圧に覆われる。
- 19日：上空に寒気を伴った気圧の谷が日本海にあって東へ進む。
- 20日：上空に寒気を伴った気圧の谷が東日本を通過する。一方、北日本は高気圧に覆われる。
- 21日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 22日：引き続き本州付近は高気圧に覆われる。
- 23日：引き続き本州付近は高気圧に覆われる。
- 24日：上空に寒気を伴った気圧の谷が北日本を通過する。
- 25日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 26日：引き続き本州付近は高気圧に覆われる。一方、前線を伴った低気圧が朝鮮半島付近にあって東へ進む。
- 27日：日本海北部の低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 28日：低気圧が朝鮮半島付近にあって東へ進む。
- 29日：日本海北部の低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 30日：上空に寒気を伴った気圧の谷が北日本を通過する。
- 31日：北日本は西高東低の気圧配置となる。

3 気候統計値（2018年10月）

○ 気象官署

		平均気温(℃)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
山形	上旬	19.1	15.8	+3.3	かなり高い	7.5	36.7	20	少ない	60.6	40.5	150	かなり多い
	中旬	13.7	13.9	-0.2	平年並	10.5	23.4	45	平年並	31.3	43.8	71	少ない
	下旬	12.4	11.3	+1.1	高い	18.5	32.3	57	少ない	52.8	47.8	110	平年並
	月	14.9	13.6	+1.3	高い	36.5	92.4	40	少ない	144.7	132.1	110	多い

○ 特別地域気象観測所

		平均気温(℃)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
酒田	上旬	19.7	17.2	+2.5	かなり高い	40.5	57.9	70	少ない	48.4	49.3	98	平年並
	中旬	14.8	15.4	-0.6	平年並	35.0	59.3	59	少ない	40.2	46.5	86	平年並
	下旬	14.1	13.1	+1.0	高い	185.0	63.3	292	かなり多い	50.6	46.8	108	多い
	月	16.1	15.1	+1.0	高い	260.5	180.5	144	多い	139.2	141.5	98	平年並
新庄	上旬	17.7	15.0	+2.7	かなり高い	48.5	50.8	95	平年並	44.0	35.6	124	多い
	中旬	13.1	12.9	+0.2	平年並	7.5	41.1	18	かなり少ない	32.6	35.0	93	平年並
	下旬	11.4	10.4	+1.0	高い	109.5	64.6	170	多い	41.8	35.5	118	多い
	月	14.0	12.7	+1.3	高い	165.5	156.6	106	平年並	118.4	105.1	113	多い

○ 地域気象観測所

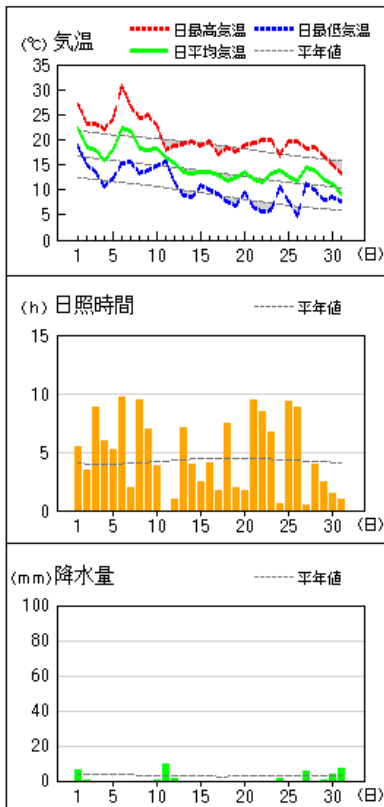
		平均気温(℃)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
米沢	上旬	18.1	15.4	+2.7	かなり高い	13.0	42.1	31	少ない	53.4	38.4	139	多い
	中旬	12.8	13.5	-0.7	平年並	11.5	26.6	43	平年並	29.2	41.9	70	少ない
	下旬	11.0	10.7	+0.3	平年並	15.0	37.6	40	少ない	49.3	44.5	111	多い
	月	13.9	13.1	+0.8	高い	39.5	106.1	37	かなり少ない	131.9	124.8	106	平年並

注) 次の表示の場合 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし。平年値は1981~2010年の平均値。

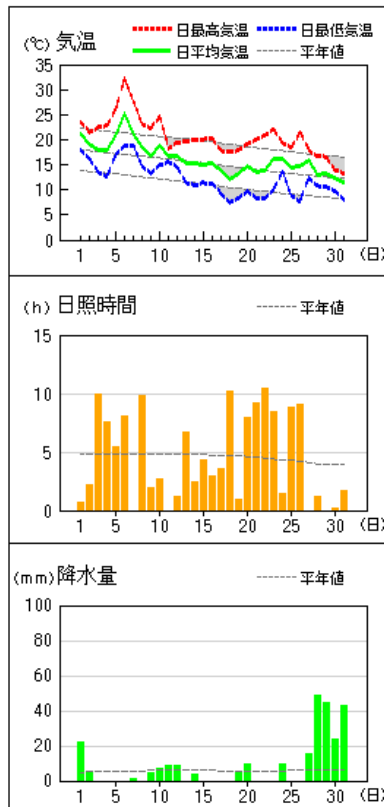
4 経過図 (2018年10月)

アメダス 気象経過図：2018年10月01日-2018年10月31日

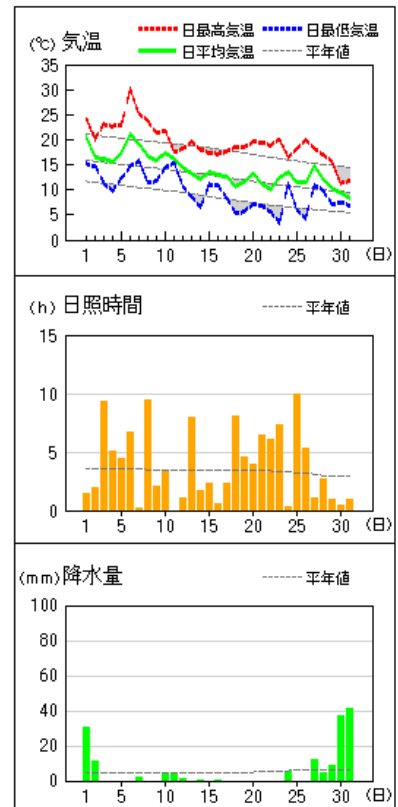
山形



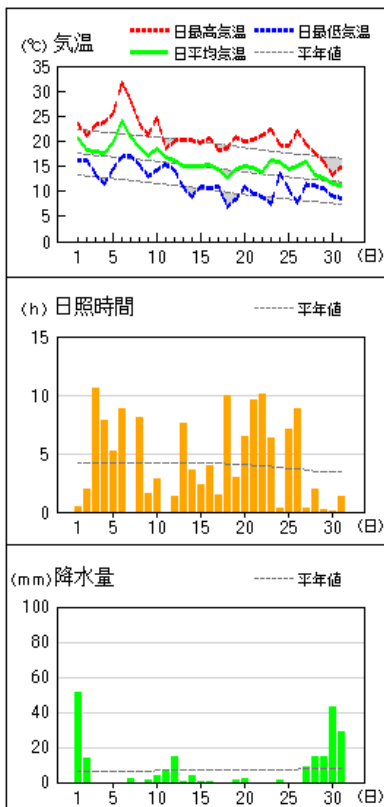
酒田



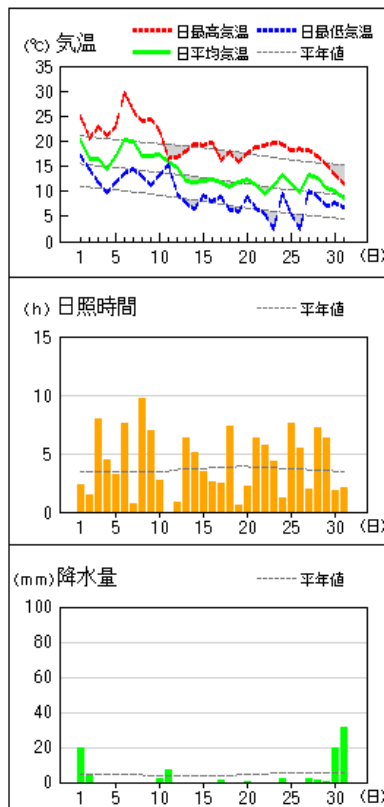
新庄



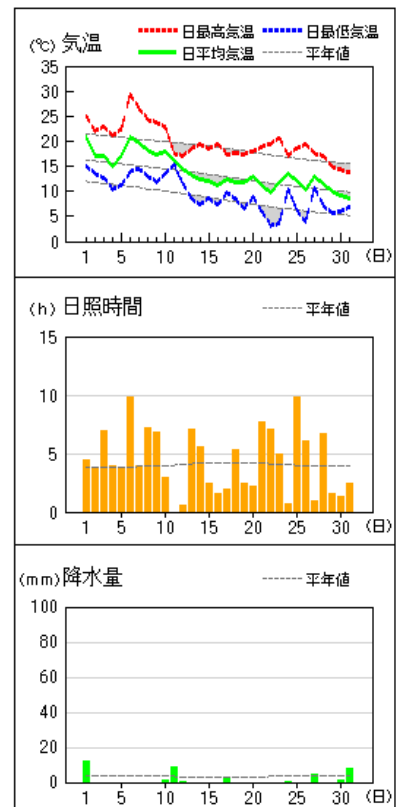
鶴岡



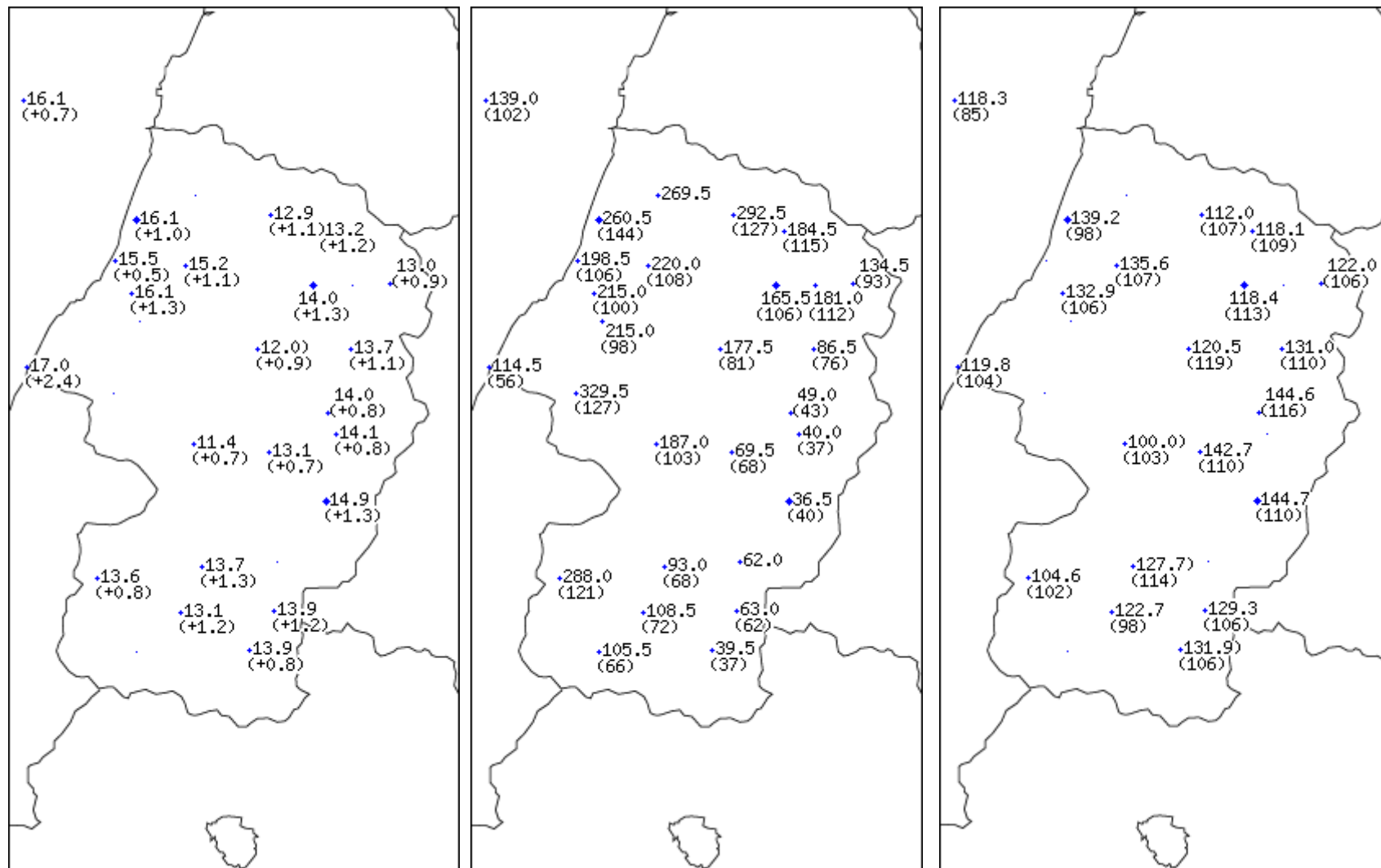
長井



米沢



5 気象分布図 (2018年10月)



平均気温(°C)

降水量(mm)

日照時間(hour)

)は準正常値、]は資料不足値を示す。
 平均気温の()内は平年差(°C)、降水量の()内は平年比(%)、日照時間の()内は平年比(%を示す。
 平年値は1981-2010年の統計による。

6 極値・順位値更新表 (2018年10月)

気象官署及び特別地域気象観測所：10月として第3位まで記載

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	起日	従来の1位	観測年月日	統計開始
日最高気温の高い方から (℃)	新庄	30.1	1	6日	27.9	1998年10月18日	1957年
	酒田	32.1	1	6日	30.9	1945年10月3日	1937年
日最小相対湿度 (%)	酒田	15	1	22日	20	2010年10月2日	1950年

地域気象観測所(山形、新庄、酒田除く)：10月として第1位のみ記載

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	起日	従来の1位	観測年月日	統計期間
日最大1時間降水量 (mm)	瀬見	18.5	1	1日	16	1985年10月8日	1976年
日最高気温の高い方から (℃)	差首鍋	28.1	1	6日	26.7	2013年10月7日	1977年
	浜中	30.6	1	6日	29.2	2013年10月7日	2003年
	金山	29.0	1	6日	26.9	2013年10月7日	1977年
	鶴岡	31.7	1	6日	30.1	1999年10月2日	1977年
	狩川	29.9	1	6日	29.7	1999年10月2日	1977年
	向町	27.2	1	6日	26.4	2013年10月8日	1977年
	肘折	27.4	1	6日	26.6	2013年10月7日	1977年
	尾花沢	28.2	1	6日	26.3	2013年10月8日	1976年
	村山	30.0	1	6日	28.0	2013年10月7日	2002年
	東根	30.3	1	6日	28.3	2013年10月7日	2003年
	大井沢	28.7	1	6日	27.5	1999年10月2日	1979年
	左沢	29.1	1	6日	27.9	1999年10月2日	1977年
	長井	29.6	1	6日	28.7	2013年10月8日	1977年
	小国	30.7	1	6日	29.5	1999年10月2日	1977年
	高峰	28.7 ^{※1}	1	6日	28.7	1999年10月2日	1977年
米沢	29.4	1	6日	29.1	1998年10月18日	1976年	
日最大風向・風速 (m/s・16方位)	飛島	31.4 西南西	1	7日	25 西	1995年10月25日	1988年
	差首鍋	7.8 南西	1	7日	7.4 南南東	2010年10月3日	1977年
	浜中	23.0 西南西	1	7日	17 西	2003年10月29日	2003年
	大井沢	7.3 南	1	7日	6.4 北北東	2017年10月30日	1979年

※1：同じ値(タイ記録)の場合は起日の新しい方を上位とする。

7 その他

生物季節観測

気象庁では、全国の気象官署で統一した基準により「うめ」・「さくら」の開花した日、「かえで」・「いちょう」が紅（黄）葉した日などの植物季節観測や、「うぐいす」・「あぶらぜみ」の鳴き声を初めて聞いた日、「つばめ」・「ほたる」を初めて見た日などの動物季節観測を行っています。

観測された結果は、季節の遅れ進みや、気候の違いなど総合的な気象状況の推移を把握するのに用いられる他、新聞やテレビなどにより生活情報のひとつとして利用されています。

10月観測分

種目	現象	平年	2018年	平年との差	2017年	昨年との差	観測した場所
植物季節観測							
さざんか	開花	10月20日	10月26日	6日遅い	10月6日	20日遅い	気象台構内

生物季節観測の状況は山形地方気象台のホームページでご覧いただけます。

https://www.jma-net.go.jp/yamagata/seibutu/seibutu_top.html#seibutu